

東日本大震災

名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごやのお知らせ

令和5年4月25日発行 (第143号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや
〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階
名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内
電話：070-5587-7153(平日9~17時)
FAX:052-917-0702
Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



新年度が始まり、環境の変化があった方や慌ただしい日々を過ごされている方、様々ないらっしゃるかと思います。あと少しでゴールデンウィークがやってきます。少し息抜きできるいいですね♪ゴールデンウィークが明けたらコロナウイルス感染症もインフルエンザと同じ5類に分類されるみたいです。といいつつも油断は禁物ですね!!

「お花見交流会」を実施しました

愛知県被災者支援センターさん、めぐりあいの会さんとの3者による、「お花見交流会」を3月26日(日)に千種区の東部地域療育センターぱけつにて開催しました。

当日は16世帯23名(内、10世帯が名古屋市から参加)の方にご参加いただき、交流会を行いました。

今回は3者共催ということで様々な方にご参加いただき、あいにくの雨天でしたが、庭の桜を眺めたり、ボランティアによるサクソの演奏や参加者による笛の演奏を楽しまれました。

昼食は3者による手作りのご飯が並び、ご好評いただきました。

ご参加いただいた方からは、「久しぶりの参加で、とても懐かしい雰囲気でした。焼きたてのお団子も美味しかったです。雨天ながら、庭の桜もきれいで、満足です」、「コロナ明けで、久しぶりに拝見する方が多く、懐かしい気持ちになりました。おかげさまで、名古屋での生活も11年目 家族5人、元気に暮らせています!愛知の皆様に感謝」、「今日来てみて、12年変わらず支援して下さる多くのボランティアの方々や、愛知県に避難してきた方々と久しぶりに再会でき、お話に花が咲き、とても楽しかったです。手作りのたくさんの食事に感謝します。愛知の皆さんはすごい!」などなど感想を頂いています。

今年度もこの3者での共催を続けたいと次回の計画を練り始めた所です!みなさんからのリクエストにもお答えできるかもしれませんので、何かアイデアをお持ちの方はぜひボラセンなごやまでご意見お寄せください。どうぞよろしく申し上げます♪

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行っていましたが、参加者がなく一旦お休みです。

いつでも再開できますので、ご希望の方はまずご連絡ください!
(時間と曜日 要相談)

会場：名古屋市総合福祉会館6階 録音編集室
材料費：1回500円~(実費相当)

被災者支援ボランティアセンターまで事前にお申し込みください。

